

式辞

桜が満開になり、花びらが舞っています。校訓「自然に学ぶ」を立ち止まって考えたくもなる、やわらかな陽ざしと春の心地よさを感じる本日ここに、米原市教育委員会 本庄通子教育委員をはじめ、多くのご来賓の皆さまのご臨席を賜り、令和8年度米原市立大東中学校の入学式を挙行できますことを心から感謝申し上げます。

保護者の皆さまにおかれましては、希望と不安が混じった中学校生活のスタートだと思います。これまでの子育てに敬意を表するとともに、お子さまのご入学、まことにおめでとうございます。高段からではありますが、心よりお祝い申し上げます。

ただいま、呼名に対し、元気な返事で答えてくれた65名の新入生のみなさん。入学おめでとう。みなさんは、小学校でそれぞれに力をつけ、大きな成長を遂げました。そんな皆さんの入学を心待ちにしていました。ようこそ大東中学校へ。今日から、歴史と伝統ある、そして豊かな自然に恵まれた大東中学校の生徒となりました。心から歓迎します。

さて、1月の入学説明会に来てくれた時に、私から君たちに3つのお願いをしました。覚えていますか。

できるだけ中学校生活への不安を取り除いて入学してほしい。2つ目に、中学校生活の目標をもって入学してほしい。3つ目は、小学校時代に友達との関係がうまくいかなかった場合は、リセットしてスタートしてほしい、他人のマイナスの話やうわさ話は言わないこともお願いしました。

今日は、まず目標の話をしたいと思います。

多くの方は目標をもって入学してくれたことと思います。ただ、まだ目標がない人は、是非とも自分の得意なことを更に伸ばす努力をしてください。また、好きなことに徹底して時間をかけてみてください。さらには、興味あることにはどんどんチャレンジする中学校生活にしてください。そんな取り組みの中で、新たな夢や目標は生まれてくるはずです。

では、その夢や目標を達成するにはどうすればよいでしょうか。

真剣に取り組む、あきらめずに頑張る、友だちと励まし合う・・・

どれも正解だと思いますが、約 2500 年前から伝わる論語の言葉を紹介します。

「之（これ）を知る者は之（これ）を好む者に如（し）かず、之（これ）を好む者は之（これ）を楽しむ者に如（し）かず」

意味を言います。

物事をただ知っている人は、そのことを好きでいる人には及ばない、かなわない。そして、物事を好きでいる人は、それを心から楽しんでいる人には及ばない、かなわない、という意味です。

学校生活も同じです。頭でわかっている、知っていることも大切ですが、好きになることがもっと大切です。また、好きになること以上に楽しむ気持ちをもって頑張ることが実は成長への最短距離といえます。

中学校生活を楽しむ気持ちを持ってほしいですし、どうすれば楽しい学校生活になるのか、「学校が楽しい」とはどういうことを考えながら過ごしていきましょう。

さて、この大東中学校は、昭和 22 年、1947 年に創立され、まもなく創立 80 年を迎えます。これまで 9445 名が卒業され、その先輩や多くの人の力によりこの学校は発展し、今に至っています。過去の先人の努力の上に今のきみたち、私たちがいます。

では、「今、あなたはなぜここにいるのでしょうか」

もちろん、自分の努力により成長し、中学校生活のスタートラインに立っていることは間違いありませんが、後ろにおられるお父さん・お母さんがおられたからこそ、今のあなたがいるのです。

人はやってもらえないことばかりに目が行き、やっていただけていることへの感謝を忘れがちです。今ここにいる、ここで頑張れるということの後ろには、家族を始め多くの人の支えがあるはずです。

今日を、大東中学校の歴史の重さと家族への感謝を考える一日にしてほしいものです。君たちが大東中の歴史を積み上げ、感謝を力に変える 3 年間になることを願います。

一つだけ厳しいことを言います。前向きな努力・チャレンジには、時としてうまくいかないときもあり、そんなときには君たちに寄り添っていきたいと思います。ただ、学校生活の中で、自分や他人の命を大切にできない、他人の人権を踏みにじむような行為、人を傷つけるような行為に対しては、時には大きな声で叱ったり、時間をかけてじっくり話をさせてもらったりします。自分自身を大切にするとともに、周りの仲間も大切にできる人であってください。

奇しくも大東中学校の学校教育目標は「心を鍛えよ 体を鍛えよ 頭を鍛えよ」です。積極的に自分自身を厳しく鍛えて、成長してくれることを期待します。

最後に、保護者の皆さまにお願いがあります。私ども教職員は、「誠意」と「情熱」と「けじめ」をもって全力で教育に取り組めます。子どもさんにとっての中学生の時期は、これまでの自分を壊し、新しい自分を作り出す時期です。まずモデルとなる私たち大人が力を合わせていくことが重要です。私たち教職員一同、一人一人の未来の笑顔のために励むことをお約束しますので、学校教育に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、新入生のみなさんのこれからの学校生活が真に楽しく、充実したものになることを祈念して、式辞とします。

令和8年4月8日 米原市立大東中学校 校長 河地 誠